

寒川町生活支援コーディネーター活動報告
(令和元年11月～1月)

今年度の重点目標4項目ごとに報告します

1 訪問型サービスA（委託）の受託予定事業者との調整

- 生活支援コーディネーターは同行していませんが、発注者である町高齢介護課が中心となり、調整等に動かれています。

2 資源マップ（名称も検討）の継続作成と活用

- データ収集および整理作業を継続しています。
- 寒川町健康管理センター 多目的ホール前に掲示を継続しています。

3 生活支援・介護予防サービスの開発の裏付けとなるニーズ把握

- 岡田県営住宅地域における生活支援サービスを考えていく入口として、現状を把握するた目的で、住民懇談会（ブレインストーミング）を実施。住民から直接、たくさんの声を聞くことができた。（別途報告資料あり）。
- 日々の相談等の中から、「これは事業化が必要か」と思うニーズに触れる。

4 基盤整備推会議の雰囲気づくりと委員との連携・活動の場の強化

- 岡田県営住宅地域における住民懇談会（ブレインストーミング）に、基盤整備推進黨議の委員および會議の主管である町高齢介護課が出席。S Cだけでなく、一緒に住民の声を聞いていただいた。